

シリーズ 心のぬくもりを

人権フェスタ 2007

展示には、幼稚園・保育所（園）から小学校児童生徒の出品に、大人の作品など、力作傑作もあり、それらの作品を通して、それぞれの立場で、日常の活動や取り組みをうかがい知ることができました。

めくばーる中庭では、小中学校PTAや関係団体みなさんによるバザー出店で、お昼時には大変な賑わいとなりました。

午後からは映画「折り梅」の上映で、みなさんの感性に訴えることもできました。

こうした思いをさらに広げるにあたり、人権擁護委員による街頭啓発も行われ、一人ひとりが大切にされる筑前町をつくるために、この人権フェスタが、「人権」について考えるきっかけとなってくれたのではないかと思います。

筑前町人権・同和教育推進協議会
問合先 教育委員会生涯学習課



三輪太鼓の力強い演奏

感じようぬくもり つなごう心

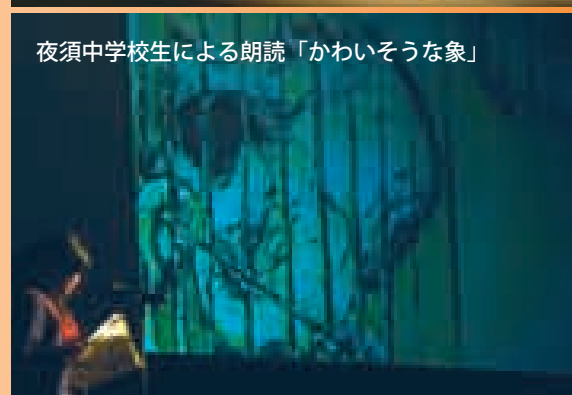
12月9日、人権週間の啓発事業として「筑前町人権フェスタ2007」をめくばーるで開催し、天候にも恵まれたなか、多くの来場者で賑わいました。

「感じようぬくもり つなごう心」をサブテーマに、ステージ発表、展示を行い幼児から高齢者まで、意欲的な参加を頂いた事を、主催側としてうれしく思っています。

ステージ発表では、三輪太鼓、夜須燎原太鼓の演奏や、おに太の夢劇団による人形劇、意見発表、中学生による劇や朗読、町内幼稚園・保育所（園）の年長児による手話のうたなど、多くの発表がありました。部落解放への熱い思い、相手を認め合ってつながりをつくっていく大切さ、相手を見た目や決めつけで判断してはいけないというアピールをはじめ、命の大切さなど、さまざまな角度から人権問題についての話題提起を行いました。



夜須燎原太鼓
小中学生が2曲を披露



夜須中学校生による朗読「かわいそうな象」



小中学生の意見発表



バザーにはたくさんの行列が



体験コーナーでは
高齢者の体験も



第二野の花学園
による展示



朝老園のみなさんの作品



おに太の夢劇団による人形劇



三輪中学校生は手をつないで熱唱



元気な声が会場に響き渡りました



町内園児たちによる手話うた
みんなで声を合わせて大合唱です